

日本物理教育学会 ニューズレター

第29回物理教育研究大会が 開催されました

今年の物理教育研究大会が、8月11・12日の両日に北大理学部で開かれました。参加者は113名で、特別講演（鈴木久男氏）及び32件の原著講演と8件のポスター発表に加えて全体討論で4件の話題提供がありましたが、質疑応答がしばしば時間を超過するなど、今夏も充実した内容の研究大会となりました。



また、懇親会にも80名を越える会員が参加し、ほとんど全員が

地域別・年齢別に演壇に立つなど、大変賑やかな会となりました。お盆直前の忙しい時期にも関わらず全国各地より参加し、大会を盛り上げて下さった会員の皆様に心よりお礼申し上げます。



なお、学会ウェブ

サイトの研究大会のページに当日のプログラムやスナップ写真を掲載しております。どうぞご覧ください。

<http://b.high.hokudai.ac.jp/pesj2012/>

来年度の研究大会は仙台で開催する予定です。日程等詳細が決まって参りましたらまたご案内いたします。

学会が関連する イベントカレンダー

2012年 9月 1日（主催）
自然の不思議－物理教室第5
回「歴史的なレーウエンフッ
クの顕微鏡を作ろう」
於国立科学博物館

2012年 9月18日－21日
日本物理学会2012年秋季大会
於横浜国立大学

2012年10月8日(月祝)
近畿支部「物理教育を考える
会Ⅱ」（物理教育検討会）
テーマ「学ぶ意欲と力を測る
大学入試」
於大阪大学理学部

2012年 10月14日（後援）
京都大学グローバルCOE「普
遍性と創発性から紡ぐ次世代
物理学」

2012年 10月27日
東北支部第27回支部研究発表
大会
講演「放射線教育のあり方－
小、中、高校でどのように教
えるか－」（仮題）
於福島県教育センター

2012年 11月23日（共催）
高校物理の授業に役立つ基本
実験講習会 in 福岡
於西南学院高等学校

国際物理オリンピックで日本選手活躍

第43回国際物理オリンピック大会が7月16～23日、エストニアで開かれ、日本代表5選手全員がメダル獲得という大活躍でした。



メダルを獲得した選手たち（物理チャレンジウェブサイトより転載）

国際オリンピックは日本が参加したのは2006年から、本学会も共催する物理チャレンジの優秀者から最終的に5人が代表として選ばれ、今年は81か国・地域から378名の生徒が参加、理論試験5時間、実験試験5時間のほか、講演会、見学会など多数の行事に参加しました。金メダルは上位8%、銀メダルは上位25%、銅メダルは上位50%に与えられます。

金メダルを受賞したのは、榎優一くん（灘高校2年）、笠浦一海くん（開成高校3年）、銀メダルは大森亮くん（灘高校2年）、川畑幸平くん（灘高校3年）、中塚洋佑くん（滋賀県立膳所高校3年）でした。

国内大会である物理チャレンジ2012全国大会は8月5～8日、岡山で開かれ101名が参加しました。高2以下の優秀者から10名程度が代表候補となり、合宿等を経て来年3月頃最終決定して2013デンマーク大会に臨みます。

「日本物理教育学会賞」推薦募集中

日本物理教育学会は学会の活性化を図る一環として、優れた成果をあげた会員あるいは優れた成果をあげつつある会員に日本物理教育学会賞を授与しております。

論文部門と実践部門があり、毎年各部門から各1件またはあわせて2件以内を表彰します。自薦、他薦は問いません。今年度の応募締め切りは11月末日です。詳しい募集要項は『物理教育』Vol.60, No.2 (2012) の目次の前のページを参照してください。過去の受賞者、受賞テーマにつきましては、学会ウェブサイトに掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://pesj.jp/about/award>

2012年11月23日

北海道支部「第3回中学・高校・大学をつなぐ『物理教育シンポジウム』」

2012年11月25日（共催）

高校物理の授業に役立つ基本実験講習会・新潟
於新潟大学駅南キャンパス
「ときめいと」（予定）

学会関連イベントは、以下のサイトでも紹介しています
<http://pesj.jp/event>

日本物理学会 2012年秋季大会の ご案内

日本物理学会2012年秋季大会が、9月18日(火)～21日(金)に横浜国立大学常盤台キャンパスで開催されます。物理教育関連の発表は領域13にて行われます。

その他物理教育関連のインフォーマルミーティングも19日・20日に何件か行われる予定です。詳細は、日本物理学会のページをご覧ください。

<http://www.jps.or.jp/activities/meetings/index.html>

近畿支部「物理教育を考える会Ⅱ」 (物理教育検討会)のお知らせ

日本物理教育学会近畿支部の「物理教育を考える会Ⅱ」(物理教育検討会)が、10月8日(月祝)14:00~17:00に大阪大学理学部H棟大セミナー室〔H701号室〕(大阪大学 豊中キャンパス)で開催されます。テーマは「学ぶ意欲と力を測る大学入試」です。どうぞご参加ください(事前申し込みは不要です)。

問い合わせ先：近畿支部事務局 鈴木 健一
einken@rapid.ocn.ne.jp
(@は半角の@に直してください)

東北支部第27回支部研究発表大会のお知らせ

日本物理教育学会東北支部の支部研究発表大会が、10月27日に福島県教育センター(福島県福島市瀬上町字五月田16番地)で開催されます。講演「放射線教育のあり方—小,中,高校でどのように教えるか—(仮題)」も予定しております。9:30受付開始,10:00開会です。奮ってご参加ください。

問い合わせ先：東北支部事務局担当理事
藤原 昇(宮城県宮城野高等学校)
仙台市宮城野区田子二丁目36番1号
宮城県宮城野高等学校
電話 022-254-7211 FAX 022-254-7212
noboru.fujiwara@miyagino.myswan.ne.jp
(@は半角の@に直してください)

中国四国支部学術講演会のご報告

平成24年7月28日(土)に、山口大学工学部にて、応用物理学会中国四国支部と日本物理学会中国支部四国支部と日本物理教育学会中国四国支部合同の学術講演会が開催されました。

物理教育関係では、6件の一般講演と17件のジュニアセッション講演がありました。ジュニアセッションでは63名の高等学校および工業高等専門学校生徒たちが参加し、一般講演に参加している多くの研究者を前に堂々と口頭発表を行ないました。

口頭発表後にはジュニアセッション関係者の懇親会も兼ねて、お菓子等をつまみながら、各自の発表概要を示したポスターを前にして、和やかに、そして活発に意見交換を行ないました。

生徒たちの口頭発表に対しては、学術講演会に参加している研究者から130通を超えるアドバイスシートによる助言があり、即日、各校に渡しました。多くの貴重な意見を参考にして各自の研究を更に発展してもらえると期待しています。来年度は香川大学で開催する予定です。



〔事務局より〕研究大会に先立って8月10日に開催されました学会の評議員会では、今後の運営方針等について活発な議論が行なわれました。報告を間もなく会誌に掲載いたします。次号は9月末日に発行予定です。ニューズレターで、広報したい本部・支部行事、共催行事などありましたら、9月15日までにメール(news@pesj.jp, @は半角の@に直してください)にてご連絡ください。ただし、ニューズレター編集委員会で掲載の適否を審議し、また記述を編集させていただきます。

発行：日本物理教育学会会長 高橋憲明
編集：日本物理教育学会ニューズレター編集委員会
発行日：2012年8月31日